

## 観光地域づくり法人形成・確立計画

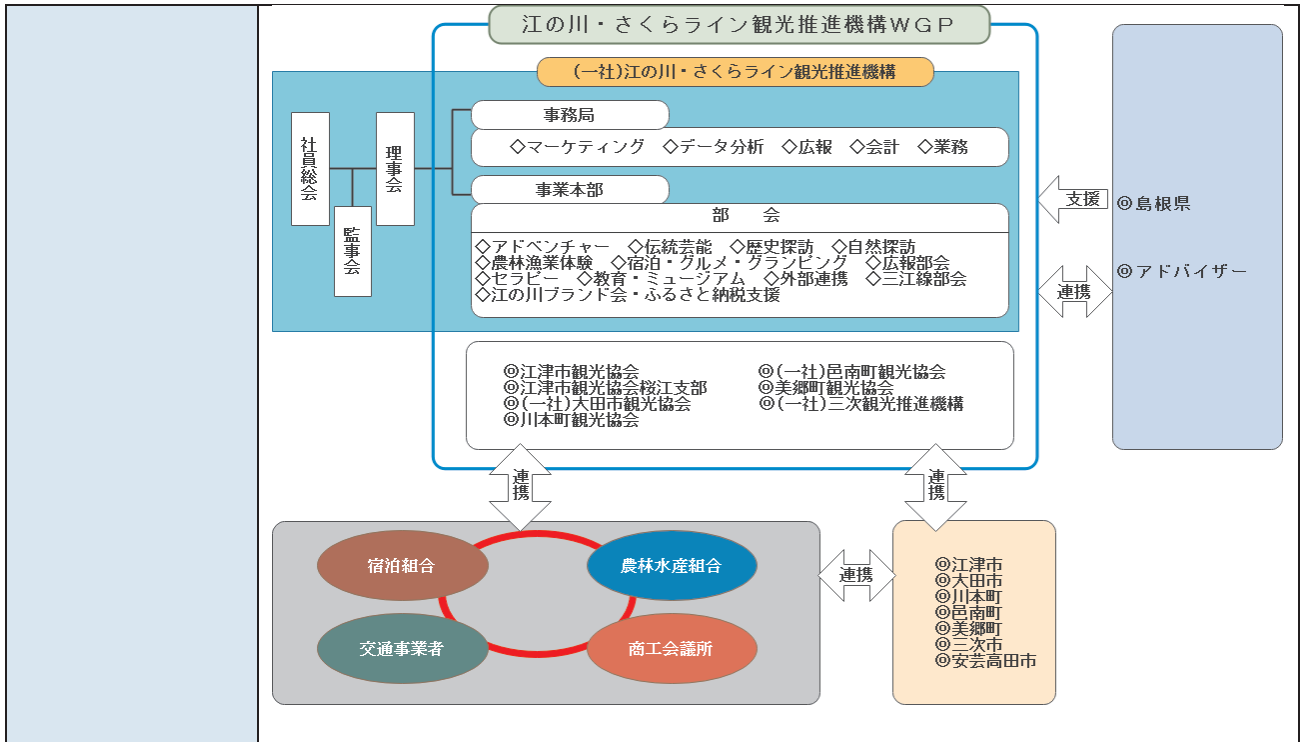
記入日：令和5年 7月 1日

### 1. 観光地域づくり法人の組織

申請区分 該当するものを で囲むこと	広域連携DMO・ <span style="border: 1px solid black;">地域連携DMO</span> ・地域DMO	
観光地域づくり 法人の名称	一般社団法人江の川・さくらライン観光推進機構	
マネジメント・ マーケティング 対象とする区域	島根県：江津市、大田市、川本町、邑南町、美郷町 広島県：三次市、安芸高田市	
所在地	島根県江津市桜江町川戸472番地1	
設立時期	令和2年7月17日	
事業年度	4月1日から翌年3月31日までの1年間	
職員数	14人【常勤2人（正職員1人・出向等1人） 非常勤12人】	
代表者（トップ 人材：法人の取 組について対外 的に最終的に責 任を負う者） 必ず記入する こと	（氏名） 今井 聖造 （出身組織名） 山陰エステート（株） 代表取締役会長	石見ケーブルビジョン（株）取締役会長、今井産業（株）顧問、水環境再生山陰ネットワーク会議会長、江の川を考える会会長、江の川を清流日本一にする会事務局長など、経済活動の傍ら地域活動に精力的に取り組んでいる
データ分析に基 づいたマーケテ ィングに関する 責任者（CM O：チーフ・マ ーケティング・ オフィサー 必ず記入する こと	（氏名） 齋藤 倫美 「専従」	地域ファンド組成、地公体におけるふるさと納税事業の発足、リニューアルを実施。産官学民連携事業のプロジェクトマネージャー、UIJターンコーディネーターなど様々な切り口をもって多くの地方創生事業を経験。中国、山陰地方、兵庫県域での地方行政との共同事業の他、各大学でのキャリア教育にも従事し、地方経済と都市を「つなぐ」を実践してきた。
財務責任者 （CFO：チー フ・フィナンシ ャル・オフィサー） 必ず記入する こと	（氏名） 中島 康博 「専従」 （出身組織名） 今井産業(株)出向	今井産業（株）勤務。関連会社の経営管理を担当。
各部門（例：プ ロモーション） の責任者（専門 人材）		

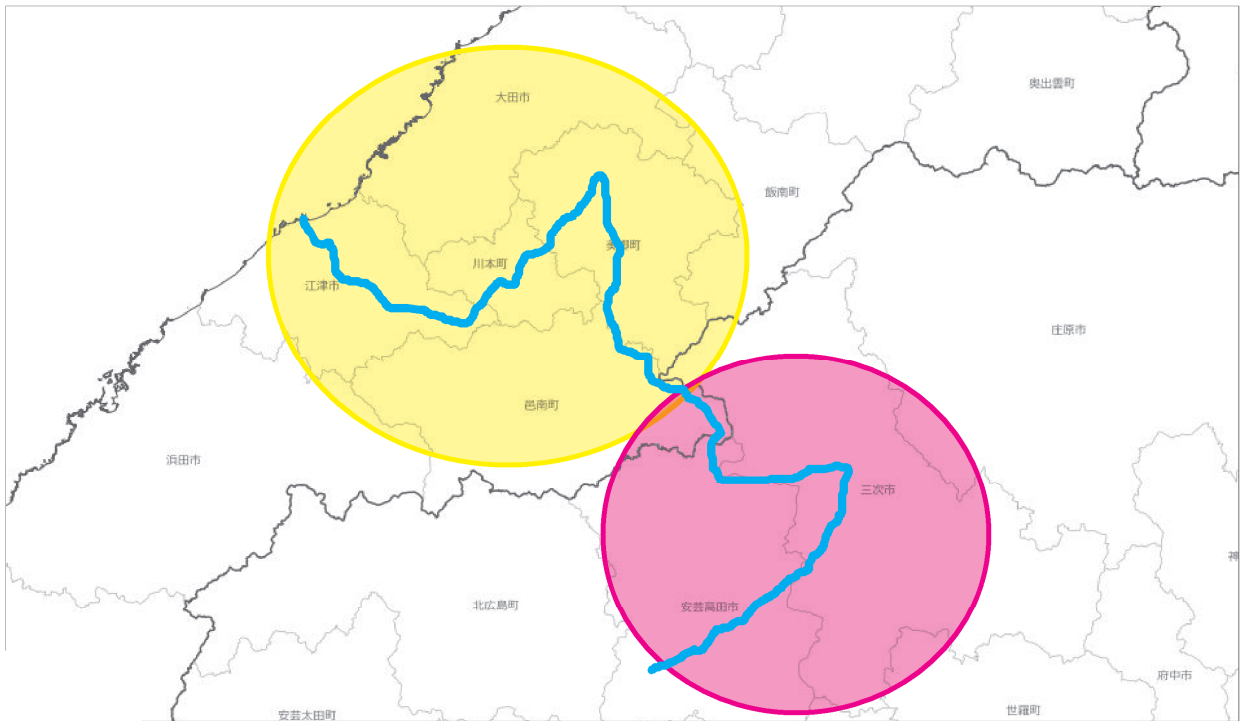
各部門責任者のうち専従の者については、氏名の右横に「専従」と記入すること		
各部門（例：旅行商品の造成・販売）の責任者（専門人材）		
連携する地方公共団体の担当部署名及び役割	<p>【広域観光の推進・支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 島根県商工労働部観光振興課</li> </ul> <p>【観光素材の発掘、受入環境整備、観光情報発信、イベント集客、広域的な視点からの助言】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 江津市経済部門商工観光課</li> <li>◇ 大田市産業振興部観光振興課</li> <li>◇ 川本町産業振興課</li> <li>◇ 邑南町産業支援課</li> <li>◇ 美郷町産業振興課</li> <li>◇ 三次市産業振興部商工観光課</li> <li>◇ 安芸高田市産業部商工観光課</li> </ul>	
連携する事業者名及び役割	<p>【各種データ収集、旅行商品づくり、観光情報・映像発信、イベント集客、土産・特産品・グルメの開発販売、交通サービス、外国人受け入れ対応】</p> <p>主な事業者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 石見ワイナリー株式会社</li> <li>◇ 石見ケーブルビジョン株式会社</li> <li>◇ 浅利観光株式会社</li> <li>◇ 有限会社桜江町桑茶生産組合</li> <li>◇ 有限会社小川商店</li> <li>◇ 特定非営利法人石見銀山資料館</li> <li>◇ 江の川漁業協同組合</li> <li>◇ B O S S</li> <li>◇ 有限会社Plus value</li> <li>◇ 川根柚子協同組合</li> <li>◇ 高野山真言宗 吉祥山延命寺</li> <li>◇ 山陰エステート株式会社</li> </ul> <p>【観光素材の発掘、旅行商品づくり、観光情報発信、地域ネットワークづくり、観光案内、イベント集客】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 江津市観光協会</li> <li>◇ 江津市観光協会桜江支部</li> <li>◇ 一般社団法人大田市観光協会</li> <li>◇ 川本町観光協会</li> <li>◇ 一般社団法人邑南町観光協会</li> <li>◇ 美郷町観光協会</li> <li>◇ 一般社団法人三次観光推進機構</li> </ul> <p>その他各宿泊施設組合、農林水産・商工団体、交通事業者</p>	
官民・産業間・地域間との持続可能な連携を図る	<p>【該当する登録要件】</p> <p>当法人は観光資源関係者、宿泊事業者、交通事業者等多様な事業者を社員・会員とした組織である。理事会及び社員総会にて意思決定を行っている。</p> <p>理事会・・・事業計画及び予算案</p>	

<p>ための合意形成の仕組み</p>	<p>社員総会・・事業報告          当法人が主導して行政や関係団体をメンバーとするワーキンググループを設置。          適宜、ワーキンググループを開催。7市町・観光協会・地域DMOの実務担当者にDMO推進事業の進捗の報告及び議題に対する協議を行う。決まったことは、理事会で了承を得る。</p>								
<p>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</p>	<p>地域の多様な関係者と連携しながら開催しているイベント、体験プログラムに地域住民にスタッフ等に参加してもらうことにより、意識啓発、参画促進に取り組んでいる。</p>								
<p>法人のこれまでの活動実績</p>	<p><b>【活動の概要】</b></p> <table border="1" data-bbox="413 667 1385 1294"> <thead> <tr> <th data-bbox="421 678 592 712">事業</th> <th data-bbox="600 678 1377 712">実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="421 723 592 947"> <p>情報発信・プロモーション</p> </td> <td data-bbox="600 723 1377 947"> <p>【令和4年4月～令和5年6月末日まで】                  2022年5月 江の川桜サイクリング『チャリダー』で放送                  2023年1月 ファンクラブ創設                  2023年1月 台湾向けモニターツアー及び商品紹介イベント情報発信</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="421 958 592 1037"> <p>受入環境の整備</p> </td> <td data-bbox="600 958 1377 1037"> <p>・観光資源調査事業                  WEBサイトへの掲載素材となる地域の観光資源の概要を調査</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="421 1048 592 1283"> <p>観光資源の磨き上げ</p> </td> <td data-bbox="600 1048 1377 1283"> <p>【令和4年4月～令和5年6月末日まで】                  2022年6月～2023年2月 看板商品創出事業                  「中国地方最大の河川”江の川ブランド”の創出！「川船」×「鉄路」の軌跡に築かれた流域独自文化をリアル×オンラインで繋ぐ、江の川スロートラベル造成事業」                  2023年2月 江の川エンジョイソロマラソン大会                  2023年4月 江の川桜サイクリング大会</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【定量的な評価】</b>                  江の川エンジョイソロマラソン大会                  江の川桜サイクリング大会                  モニターツアー</p>	事業	実施概要	<p>情報発信・プロモーション</p>	<p>【令和4年4月～令和5年6月末日まで】                  2022年5月 江の川桜サイクリング『チャリダー』で放送                  2023年1月 ファンクラブ創設                  2023年1月 台湾向けモニターツアー及び商品紹介イベント情報発信</p>	<p>受入環境の整備</p>	<p>・観光資源調査事業                  WEBサイトへの掲載素材となる地域の観光資源の概要を調査</p>	<p>観光資源の磨き上げ</p>	<p>【令和4年4月～令和5年6月末日まで】                  2022年6月～2023年2月 看板商品創出事業                  「中国地方最大の河川”江の川ブランド”の創出！「川船」×「鉄路」の軌跡に築かれた流域独自文化をリアル×オンラインで繋ぐ、江の川スロートラベル造成事業」                  2023年2月 江の川エンジョイソロマラソン大会                  2023年4月 江の川桜サイクリング大会</p>
事業	実施概要								
<p>情報発信・プロモーション</p>	<p>【令和4年4月～令和5年6月末日まで】                  2022年5月 江の川桜サイクリング『チャリダー』で放送                  2023年1月 ファンクラブ創設                  2023年1月 台湾向けモニターツアー及び商品紹介イベント情報発信</p>								
<p>受入環境の整備</p>	<p>・観光資源調査事業                  WEBサイトへの掲載素材となる地域の観光資源の概要を調査</p>								
<p>観光資源の磨き上げ</p>	<p>【令和4年4月～令和5年6月末日まで】                  2022年6月～2023年2月 看板商品創出事業                  「中国地方最大の河川”江の川ブランド”の創出！「川船」×「鉄路」の軌跡に築かれた流域独自文化をリアル×オンラインで繋ぐ、江の川スロートラベル造成事業」                  2023年2月 江の川エンジョイソロマラソン大会                  2023年4月 江の川桜サイクリング大会</p>								
<p>実施体制                  地域の関係者との連携体制及び地域における合意形成の仕組みが分かる図表等を必ず記入すること（別添可）</p>	<p><b>【実施体制の概要】</b>                  一社）江の川・さくらライン観光推進機構が母体となり、メンバーには、農水産品等の生産及び物販業者                  文化・観光施設                  イベント企画、地域・街づくり事業者                  宿泊事業者                  交通事業者                  放送事業者                  金融機関等 多様な関係者が、社員・会員となって、事業部会、理事会を開催し、また、7市町観光協会を含めた江の川・さくらライン観光推進機構 WGP を行政及び商工会議所等との連携を図りながら運営を実施。</p> <p><b>【実施体制図】</b></p>								



2. 観光地域づくり法人がマネジメント・マーケティングする区域

【区域の範囲が分かる図表を挿入】



【区域設定の考え方】

旧JR三江線周辺エリアの広域観光推進を目的とするため、江の川流域エリアを対象とする。

当エリアは、石見銀山での鉱山文化やたたら製鉄といった金属精錬技術、石見神楽、芸北神楽などに端を発する歴史文化遺産が散在しており、江の川での舟運を通じての交流もあった。  
また、石見部の広域観光推進を目指す組織・団体等はあるものの、県境を越えて市町連携の周遊観光を推進する体制がないが、地域資源を戦略的につなぎ、ターゲットを絞り込んでいくことで、誘客増加の可能性が大きい。

【観光客の実態等】

島根県及び広島県の観光動態調査から、対象区域の入込客数と宿泊客数は下表のとおりである。

		令和1年	令和2年	令和3年	令和4年
島根県 ・江津市 ・大田市 ・川本町	観光客入込客数 千人	1,850	1,431	1,528	1,820
	延べ宿泊者数 人	234,685	158,514	167,996	181,646
	外国人宿泊数 人	1,867	221	200	219
	観光消費額 百万円	15,853	9,682	9,679	12,371
広島県 ・三次市 ・安芸高田市	観光客入込客数 千人	3,124	2,785	2,558	2,642
	延べ宿泊者数 人	188,230	133,786	147,388	163,758
	外国人宿泊数 人	1,498	282	208	407
	観光消費額 百万円	8,952	6,048	7,428	8,923

【観光資源：観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】

	江津市	大田市	川本町	邑南町	美郷町	三次市	安芸高田市
観光施設	しまね海洋館アクアス、島根県立少年自然の家、患未童画館、今井美術館、風の国	石見銀山世界遺産センター、石見銀山資料館、群言動、熊谷家龍源寺間歩、大久保間歩、三瓶自然館サヒメル国立三瓶青少年交流の家、石見ワイナリー	悠岳ふるさと会館、かわもと音戯館、旧JR三江線廃線路・廃線駅、弥山荘	いこいの村しまね、香木の森公園、瑞穂ハンザケ自然館、ぼたるの館	江の川にかかる14の橋、齋藤茂吉鴨山記念館、浜原ダム、旧JR三江線廃線路・廃線駅、ステイスイムアソシエーションテニス美郷、ふるさとのおち伝承館	三次もののけミュージアム、中村憲吉記念文芸館、三次ワイナリー、広島県立みよし風土記の丘、広島県立歴史民俗資料館、奥田元宋・小由女美術館、はらみちを美術館	土師ダム、安芸高田市歴史民俗博物館、湧永満之記念庭園、神楽門前湯治村、安芸高田市立八千代の丘美術館、向原花しょうぶ園、エコミュージアム川根
アドベンチャー・スポーツ	黒松海水浴場、浅利海水浴場、波子海水浴場、菰沢公園オートキャンプ場、室神山ハイキングコース	久手海岸、波根海水浴場、琴ヶ浜海岸、鳥井海水浴場、柳島キャンプ場、仁摩健康公園、三瓶山登山道	丸山森林浴公園 わんぱくの森	邑南町青少年旅行村、邑南町ふれあい公園、軍原キャンプ場、瑞穂ハイランド、深篠川キャンプ場	カヌーアンドキャンプ美郷、千千香(スタンドアップパドル、カヤック、アクアポール)	灰塚ダムトライアルパーク、広島県立みよし公園、江の川カヌー公園さくぎ、吉舎いこいの森キャンプ場	土師ダムサイクリングターミナル、香六ダム公園キャンプ場、エコヴィレッジかわね、酵素風呂とBBQの森蔵
自然	菰沢公園、丸子山公園、山本白枝垂れ桜、樺の里、島の星山、岩瀧寺の滝、千丈溪、観音滝、今田水神の大ケヤキ	国立公園三瓶山国指定天然記念物(三瓶小豆原埋没林、琴ヶ浜、波根西の珪化木)、大田市海岸、ハマナスの花、福光石石切り場	イズモコバイモ、米食い岩、宝重山長江寺イチョウ絨毯、金比羅公園、赤城山展望台、ユキワリイチゲ自生地、田窪ホテル	於保知盆地展望台、赤馬滝、平原の枝垂れ桜、栗草・栗木公園、高原神社参道の桜並木、断魚溪、千丈溪、自然回帰高原、阿佐山、冠山	妙用寺の桜、花の谷のエドヒガンザクラ、酒谷のオロチカツラ、学舎のイロハモミジ、田の原展望台、野間雲海スポット、蟠龍峡	霧の海、高谷山、岡田山、弘法山、登美志山、ブッポウソウ、常清滝、神之瀬峡、八千代滝、鳴ヶ滝、八いつか湖畔の森、稲滝	大土山、鷹ノ巣山、船佐・山内逆断層帯、かたくりの自生地、ミツマタの群生地、土師のチュウゴクボダイジュ、出店権現のウラジロガシ
文化歴史	小川家雪舟庭園、江津本町裏街道多嶋神社、山辺神社、本明城、山中八幡宮、甘南備寺、柿本人麻呂・万葉スポット	石見銀山、石見の火山、ヨズクハデ、妙蓮寺、物部神社、城上神社、愛宕神社、坂灘遺跡	宝重山長江寺、丸山城跡、弓々峰八幡宮、南佐木正蓮寺、臨流山仙岩寺	西蓮寺、雪田長源寺の枝垂れ桜、宝光寺、旧山崎家住宅、二つ山城跡、諏訪神社参道、龍岩神社、賀茂神社、宗林寺	天津神社、松尾山八幡宮、田立建理根命神社、銀山街道、妙用寺	鶴飼、三次町石畳通りの小路、吉舎辻八幡神社、尾関山公園、中村憲吉歌碑、鳳源寺、稲生物怪録、後鳥羽院御陵	郡山城跡、多治比猿掛城跡、鈴尾城跡、五龍城跡、毛利隆元逝去の地、宮崎神社、甲立古墳、山部大塚古墳、戸島大塚古墳
伝統芸能 伝統工芸	石見神楽、石見焼、石見根付、石州勝地半紙、石州瓦	石見神楽、石州瓦、温泉津焼	石見神楽、石州瓦、田植えばやし、江川太鼓	石見神楽、鹿子原の虫送り踊り、井原田植えばやし	石見神楽、石見鴨山窯、築漁、きり漁	神楽、三次人形窯元「華園窯」、辻村寿三郎人形舞	神楽、はやし田、生田の花笠おどり、本郷獅子舞
体験 イベント	フィールドアスレチック、ピクニックラン、アクア各種ツアー、糸紡ぎ体験、田舎暮らし体験、そば打ち	神楽公演・大会、物部神社奉射祭、五十猛のグロ、御日待祭、石見国一宮物部神社節分祭、さんべ志学の雪あかり、石見銀山	神楽公演・大会、イズモコバイモ祭り、桜まつり、ご縁市(クラフトマルシェ)、田窪ホテルまつり、三原田植えばやし、	神楽公演・大会、花桃祭り、久喜銀山祭り、次の日祭り、ぼたる祭り、井原田植えばやし、半夏祭り、鹿子原の虫送り踊り、み	神楽公演・大会、みさと・みちくさ日和、みさとめぐり、銀山街道ウォーク、陶芸教室、陶芸まつり、シャクナゲ祭り、別府ほ	神楽公演・大会、殿敷いぶし作業体験、さくら祭り、三次きんさい祭、小童祇園祭り、吉舎ふれあい祭り、みよし鶴飼まつり、	神楽公演・大会、郡山桜まつり、アートまつり in 向原、ミツマタ・かたくり祭り、向原かたくりまつり、八千代の丘美術館春

	体験、援農体験、地場産業祭山辺神社祇園債大島神社例大祭江の川祭、花田植え、花田植え雛子体験、川戸水神祭、桜江いきいき祭り、羊の毛刈り体験、ホタル観賞、神楽公演、神楽大会、陶芸体験、紙漉き/木工体験	梅まつり、三瓶山西の原火入れ、おおだ彼岸市、三瓶さくら祭り、つつじ祭り、水上町花田植、三瓶山山開き、仁摩ごいせ祭、キャンドルナイト波根、天領さん、ふうりんおんせん、温泉津温泉夏祭りおおだ彼岸市、大田両八幡宮祭礼風流、喜多八幡宮例祭、鶴岡南八幡宮例祭、シッカク踊、さんべ祭、時の祭典	ええなあまつりかわもと（江の川名物花火大会）、因原ふるさと祭り（花火）、産業祭、きんさいまつり、川本町音楽芸能祭	ずぼ夏祭り、やまんば祭り、はすみリゾート祭り、田舎ツーリズム、ラベンダー摘み採り体験、さくらんぼ摘み取り、日和騒祭	たる祭り、粕淵寺小路歴史ロマン夜市、シャワークライミング、美郷夏まつり花火大会、江の川釣り大会、グリーンロード納涼祭、サマーフェスティバル in 蟠龍峡、伝統芸能と光の祭典、美郷町産業祭みさとふるさとまつり、沢谷元気まつり	みよし市民納涼花火まつり、吉舎辻八幡神社神楽入、香淀の大イチョウ、三良坂祇園まつり、もののけハロウィン、桜杯カヌー大会、江の川夏まつり in さくぎ、さくぎふるさとまつり、さくぎ秋ウォーク、あったかむらフェスティバル	まつり、レオピン祭、はやし田（川根、本郷、中北、桑田、生田、原田）、吉田の市入祭、大士山田楽大花田植、向原花しょうぶ祭、八千代ホタルまつり、保垣ほたる・かじか祭り、川根ホタルまつり、安芸高田花火大会、ツールドひろしま安芸高田、土師ダム湖畔マラソン大会、美土里米舞まつり
温泉	有福温泉、上津井温泉、風の国温泉	三瓶温泉、温泉津温泉、湯迫温泉	湯谷温泉	いわみ温泉	千原温泉、湯袍温泉、潮温泉	君田温泉	たかみや湯の森、神楽門前湯治村

【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】

	主要宿泊施設数	収容人員
江津市	17	576
大田市	34	1,515
川本町	4	78
邑南町	16	315
美郷町	9	190
三次市	32	1,176
安芸高田市	4	165
合計	116	4,015

【利便性：区域までの交通、域内交通】

<飛行機>

出雲縁結び空港

仙台	1日1便（90分）	大阪（伊丹）	1日4便（60分）
東京（羽田）	1日5便（85分）	福岡	1日2便（70分）
静岡	1日1便（75分）	札幌（新千歳）	1日1便（115分）[季節便]
名古屋（小牧）	1日2便（60分）		

萩・石見空港

東京（羽田）	1日2便（90分）	大阪（伊丹）	1日1便（60分）[季節便]
--------	-----------	--------	----------------

広島空港

東京（羽田）	1日17便（80分）	東京（成田）	1週2便（90分）
札幌（新千歳）	1日2便（115分）	仙台	1日2便（80分）
沖縄（那覇）	1日1便（120分）		

<鉄道>

東京方面から

三 次へ：	東京駅～広島駅～三次駅（新幹線＋芸備線）	約6時間
大 田へ：	東京駅～岡山駅～出雲駅～大田市駅（新幹線＋伯備線＋山陰本線）	約7時間
江 津へ：	東京駅～新山口駅～江津駅（新幹線＋山口線＋山陰本線）	約7時間

大阪方面から

三 次へ：	新大阪駅～広島駅～三次駅（新幹線＋芸備線）	約4時間
大 田へ：	新大阪駅～岡山駅～出雲駅～大田市駅（新幹線＋伯備線＋山陰本線）	約5時間

江 津へ：新大阪駅～新山口駅～江津駅（新幹線＋山口線＋山陰本線） 約 5 時間  
 福岡方面から  
 三 次へ：博多駅～広島駅～三次駅（新幹線＋芸備線） 約 3 時間  
 大 田へ：博多駅～新山口駅～大田市駅（新幹線＋山口線＋山陰本線） 約 4 時間 3 0 分  
 江 津へ：博多駅～新山口駅～江津駅（新幹線＋山口線＋山陰本線） 約 4 時間

## &lt;バス&gt;

## 大阪方面から

三 次へ：大阪駅前～三次 I C 約 4 時間  
 安芸高田へ：大阪駅前～高田 I C 約 4 時間 2 0 分  
 邑 南へ：大阪駅前～瑞穂 I C 約 5 時間 1 0 分  
 江 津へ：大阪駅前～江津駅前 約 6 時間 3 0 分

## 広島方面から

三 次へ：広島駅前～三次駅前 約 1 時間 4 0 分  
 安芸高田へ：広島駅前～美土里 B S 約 1 時間 2 0 分  
 川 本へ：広島駅前～石見川本 約 2 時間  
 邑 南へ：広島駅前～瑞穂 I C 約 1 時間 3 0 分

## 大田方面から

美 郷へ：大田市駅前～美郷町役場 約 4 0 分  
 川 本へ：大田市駅前～石見川本 約 1 時間 1 0 分

## &lt;自家用車&gt;

## 関西方面から

三 次へ：中国吹田 I C～三次 I C 約 3 時間 4 0 分  
 安芸高田へ：中国吹田 I C～高田 I C 約 3 時間 5 0 分  
 邑 南へ：中国吹田 I C～瑞穂 I C 約 4 時間 2 0 分  
 大 田へ：中国吹田 I C～大田中央・三瓶山 I C 約 4 時間 3 0 分  
 江 津へ：中国吹田 I C～江津 I C 約 5 時間  
 川 本へ：中国吹田 I C～高田 I C～川本 約 4 時間 5 0 分  
 美 郷へ：中国吹田 I C～三次 I C～美郷 約 4 時間 4 0 分

## 九州方面から

三 次へ：福岡 I C～三次 I C 約 4 時間  
 安芸高田へ：福岡 I C～高田 I C 約 3 時間 5 0 分  
 邑 南へ：福岡 I C～瑞穂 I C 約 4 時間  
 大 田へ：福岡 I C～大田中央・三瓶山 I C 約 5 時間 1 0 分

## 【外国人観光客への対応】

エリア内の訪日外国人動向調査、施設受け入れ態勢調査などを行い、江の川流域の認知度及びエリア内の利便性の向上を目指し、以下の事業に取り組んでいく。

ホームページ上で提供する情報を多言語で表示できるようにする。

外国語のパンフレット作成。

インバウンド対応の態勢強化

## 3. 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
旅行消費額	来訪者の消費活動の動向を分析し、消費単価向上に繋げるため。	島根県観光動態調査結果、広島県観光客数の動向をもとに集計。
延べ宿泊者数	宿泊者数の推移を把握するため。	島根県観光動態調査結果、広島県観光客数の動向をもとに集計。

来訪者満足度	来訪者の満足（不満足）に繋がっている要因を分析し、戦略立案に繋げるため。	アンケート調査を自主事業として実施。
リピーター率	リピーター顧客の動向を把握し、戦略立案に繋げるため。	アンケート調査を自主事業として実施。
WEBサイトのアクセス状況	地域に対する顧客の関心度や施策の効果等を把握するため。	Google アナリティクスによりデータ取得し、分析を実施。

## 4. 戦略

### (1) 地域における観光を取り巻く背景

地域経済、社会等の状況を踏まえた観光地域づくりの背景

江の川流域では、人口減少が進んでおり、高齢化等の影響で就業者や事業所が減少傾向にある。こうした地域の課題に対し、観光地域づくり法人（DMO）を中心として既存の観光資源を活用した観光地域づくりを図り、新たな雇用の創出や担い手不足の解消、交流人口の増加につなげることとしている。

### (2) 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	<p><b>強み (Strengths)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自地域で積極的に活用できる強みは何か？</li> <li>単一の地域ではなく、『江の川』流域全体を通じた、広域で地域連携型の観光施策を設計できること。</li> <li>目的地だけでなく、そこに至る経路（導線）を観光資源として開発することで、周遊型、長期滞在型の観光が提案できる。</li> <li>交通機関を使って便利に通過するだけでなく、ウォーキング、サイクリング、マラソンなどのアクティビティで当地を体験する楽しみを提供する。中国地方最大河川である江の川。この大河を中心として形成されてきた自然、歴史、文化が凝縮されている。</li> <li>・「イズモコバイモ」「ブッポウソウ」などの絶滅危惧種に指定されている動植物が生育している。</li> <li>・鶺鴒、神楽、陶芸など伝統文化芸能が根付いている。</li> <li>・カヌー、カヤック、トレッキングなどアウトドアスポーツ施設が多い。</li> <li>・キャンプ場、コテージ、グランピングなどのファミリーで楽しめる施設も多くある。</li> <li>・雲海スポットが数多くある。</li> </ul>	<p><b>弱み (Weaknesses)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自地域で改善を必要とする弱みは何か？</li> <li>複数の地域を連携させる観光施策設計のために、企画立案から合意形成にかかる工数がかかり、迅速な意思決定が難しい</li> <li>課題を改善すれば強みに転換できる。</li> <li>大規模な観光ツアーではなく、小規模の旅行グループの受け入れ施策を数多く設計することで強みに転換できる</li> <li>・公共交通機関によるアクセスが悪い。</li> <li>・広島県瀬戸内側、島根県東部に比べ、江の川流域の認知度は低い。</li> <li>・日帰り客が多く、通過型観光地になっている。</li> <li>・小規模施設が多く、一度に受け入れられる人数に限りがある。</li> <li>・宿泊施設に限られる。</li> <li>・外国人旅行者に向けた受入環境の未整備。</li> <li>・観光振興を進めていくプレーヤーの育成。</li> <li>・宿泊施設に限られる。</li> </ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉資源が豊富であること。</li> <li>・世界遺産「石見銀山」</li> <li>・日本遺産「石見神楽」「石見の火山」</li> <li>・毛利元就、柿本人麻呂、浅野内匠頭正室阿久利姫など偉人の史跡</li> <li>・美肌県グランプリに数度輝き、「美肌県しまね」が定着</li> </ul>	
<p>外部環境</p>	<p><b>機会 (Opportunity)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自地域にとって追い風となる要素は何か？</li> </ul> <p>旅行者のニーズは、団体（集団）の短期旅行から、少人数（個人）の長期滞在型、目的を持った来訪にシフトしている。歴史があり自然資源の豊かな当該地域の特色を生かし、ターゲットとなる利用者の満足度を高める観光施策の設計を行うことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響もあって団体旅行が減り、小グループ旅行者が増加。（以下ソロツーリズムと呼ぶ）</li> <li>・有名な観光地ではなく、自然、地域の歴史、文化、伝統芸能、特産品に興味を持ち、体験、学びながら日本らしい暮らしに触れることを楽しむ旅行者が増えた。</li> <li>・山陰道の全線開通による島根県内東部からの所要時間の短縮</li> <li>・アウトドア、自然に対する旅行ニーズの高まり。</li> </ul>	<p><b>脅威 (Threat)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自地域にとって逆風となる要素は何か？</li> </ul> <p>交通の要衝である隣接する他地域との連携ができていない（出雲地方および、広島瀬戸内地域など） 域外 DMO などと広域連携することでお互いの機会の創出が実現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害（豪雨、洪水など）による観光資源の損傷、公共交通機関への打撃</li> <li>・人口減少及び少子高齢化による受け入れ態勢の脆弱化</li> <li>・島根県内を流れる高津川が「水質が最も良好な河川」（清流日本一）に選ばれブランドと認知度がある一方、江の川の水質改善は進んでいない。</li> <li>・治水のために行われる土木工事が、生物の生活環境を悪化させ、水産資源の減少を惹起している。（近年自然に近い工法が開発されつつあることは喜ばしい）</li> </ul>

### (3) ターゲット

<p>第1ターゲット層：アクティブシニア層：60～75歳</p> <p>健康的で行動力があり自立している・金銭的に余裕があり、仕事や趣味に関して意欲的 新しい価値感を受け入れやすく、SNS やインターネットに比較的慣れている。 生活基盤が安定しており自己実現欲求がある。居住地は域内および域外どちらも対象。</p>
<p>選定の理由</p> <p>アクティブシニア層は「特定の趣味などに、積極的にお金や時間を費やしていきたいと考えているシニア」と定義されており、現在ではシニア全体の約 24% を占めている。今後この層は増加が見込まれる。*2030年にはこの「アクティブシニア」が高齢者の約 8 割を占めるという予測データもあり</p> <p>取組方針</p> <p>スマートフォンを保有するシニアが増加し、能動的に情報を取得するデジタル情報志向は高まりつつあるが、現時点では溢れる情報に対する疲労感から、情報収集は従来型のマスメディアを参照する傾向が強い。アクティブシニア層へのアプローチはインターネット及びアナログな紙媒体の両方から望ましく、両者をうまく組み合わせることで流入位経路を増やすことが出来る。（クロスメディア戦略が有効）</p>
<p>第2ターゲット層：ソロツーリスト：アドベンチャーツーリスト：30代～50代</p> <p>自然愛好家、健康志向、持続的的社会における貢献、自然環境の保全などに興味がある。 社会貢献に対する意識が高い、SDGs などの環境制作に興味がある。居住地は域内および域外どちらも対象。</p>
<p>選定の理由</p> <p>自然資源を持つ観光地が来訪者との持続的関係性を構築する上で重要なターゲットであること。国連が掲げる SDGs は小学校でも必修となり、若い世代の環境に対する認知は 2030 年に向けて更に増加</p>

<p>すると予測できる。この層は知的好奇心が高く自然環境に接する目的意識が高い。ソロキャンプなどの普及で今後増加が予測される。</p> <p>取組方針</p> <p>自然資源の体験ツアー等の観光施策を通じて、地域とコンセプトとストーリーを共有することで、持続的な関係の構築を目指す。デジタルリテラシーが高い第2ターゲットを自然ガイドとして、アクティブシニア層をマッチングするという施策も有効と考えられる。対象層はSNSを活用した口コミ情報を重要視する傾向にあるので、インフルエンサーマーケティングなどを駆使して情報を発信する。</p>
<p>第3ターゲット層：知的好奇心を持った外国人富裕層</p> <p>環境意識が高く、日本の自然資源および歴史、文化伝統に興味を持つ北米、ヨーロッパ、アジアなど外国人個人旅行者。域外居住者（国外）であること以外は、第1ターゲット、第2ターゲットと属性領域を共有している。対象者は単なる旅行ではなく地域との交流を志向する。</p>
<p>選定の理由</p> <p>文化的ダイバーシティへの配慮や、多言語への対応など課題はあるものの、コロナ収束後の施策として、インバウンドの施策設計はすべきである。『GONOKAWA』ブランドを世界に認知させるためには、この層からの評価とリピート率が重要である。</p> <p>取組方針</p> <p>実際に来訪しなくても、海外向けにも、動画配信やSNS情報発信施策を通じて、当該地をPRすることは可能である。第1ターゲットと属性が近いので、ターゲットに対する観光施策を応用展開できる。情報発信に海外のOTAなどを活用する。</p>

#### (4) 観光地域づくりのコンセプト

<p>コンセプト</p>	<p>場所から経路へ『時間と空間を超えた体験ゾーン』の醸成</p> <p>有史以来、江の川流域において営まれてきた生活風土と、産業遺産（たたら産業など）、文化遺産（石見銀山街道など）、自然資源（国立公園三瓶山など）を周遊できる”経路”として整備し繋ぎ合わせることで、市町村の領域を超えた周遊体験ゾーンとして観光地域を形成する。</p>
<p>コンセプトの考え方</p>	<p>これまで生活や経済活動は市町の境界を越えて行われてきた。一方観光は従来の団体で有名な観光地を巡る旅から、個人または少数のグループが『知的好奇心』や『健康増進』などを充足させるための、（歴史、伝統文化、伝統芸能、自然に触れる）体験型観光へシフトしつつある。</p>

### 5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
<p>戦略の多様な関係者との共有 頻度が分かるよう記入すること。</p>	<p>社員総会（定時総会：6月 その他随時） 理事会（報告会：4ヶ月を超える間隔で2回以上 その他随時） ワーキンググループ（適宜開催）</p>
	<p>当法人は、観光資源の関係者、宿泊事業者、交通事業者等40団体が、社員・会員となって個性している。構成員の代表者が理事となり、「理事会」で観光事業戦略の協議を行い、事業計画及び予算計画を行う。事業報告を「社員総会」で行い承認を得る。 また、事業本部では、行政、観光協会、商工会等多様な関係者を交えたWGを適宜開催し、事業の実施にあたる。</p>

<p>観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築</p>	<p>自治体、施設管理者、観光協会、宿泊組合、商工会などの関係者と、江の川流域の広域周遊地域観光に関する課題（域内周遊の交通手段、ストーリーの共有による地域をまたいだ各観光スポット同士の連携など）の共有と実行できる施策の設計、地域マーケティング情報の共有などを当DMOが中心となって推進する。  様々なステークホルダーとの関係構築によって、「関係人口」の増加を目指す。  特に、地域住民、来訪者に対してファンクラブ（一般賛助会員・当初は無料）設立によって、域内および域外の潜在的な顧客の獲得を目指す。</p>
<p>観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション</p>	<p>江の川流域内の情報を一元的に HP や SNS を利用した効果的なプロモーションを実施する。  ・ 4市3町の地域内の自治体、観光協会と連携を取りながら、江の川流域内の既存の観光資源の再調査し、各要素に取得した地域情報は観光情報のデータベース化および情報の可視化を行う。デジタル化されたデータは情報発信だけでなく、マーケティング分析などにも活用される。</p>

各取組について、出来る限り具体的に記入すること。

## 6 . K P I (実績・目標)

戦略や個別の取組を定期的に確認・改善するため、少なくとも今後3年間における明確な数値目標を記入すること。

既に指標となりうる数値目標を設定している場合には、最大で過去3年間の実績も記入すること。

## (1) 必須KPI

指標項目		2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度
旅行消費額 (百万円)	目標	( )	( )	( )	23,000 ( )	24,000 ( )	25,000 ( )
	実績	15,730 ( )	17,107 ( )	21,294 ( )			
延べ宿泊者数 (千人)	目標	( )	( )	( )	370 ( )	395 ( )	420 ( )
	実績	292 (1)	315 ( )	345 (1)			
来訪者満足度 (%)	目標	( )	80 ( )	80 ( )	80 ( )	80 ( )	80 ( )
	実績	67.3 ( )	54.8 ( )	57.4 ( )			
リピーター率 (%)	目標	( )	( )	50 ( )	50 ( )	50 ( )	50 ( )
	実績	( )	49.8 ( )	42.8 ( )			

括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

## 目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

## 【検討の経緯】

島根県観光動態調査結果、広島県観光客数の動向の数値を踏まえ、地域の観光施策を踏まえ当法人内で検討を行った。

## 【設定にあたっての考え方】

旅行消費額

令和元年の実績値に令和7年度までに戻すことを目標とする。

延べ宿泊者数

令和元年の実績値に令和7年度までに戻すことを目標とする。

来訪者満足度

当法人アンケート調査におけるR2年実績を基準数値として、20%UPを目標に定めた。

リピーター率

当法人イベントアンケート調査におけるR3年実績を基準数値として、目標に定めた。

## (2) その他の目標

指標項目		2020	2021	2022	2023	2024	2025
------	--	------	------	------	------	------	------

		(R2) 年度	(R3) 年度	(R4) 年度	(R5) 年度	(R6) 年度	(R7) 年度
Web サイトの アクセス状況	目標	( )	( )	5,000 ( )	2,000 ( )	2,000 ( )	2,000 ( )
	実績	( )	882 ( )	874 ( )			
	目標	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	実績	( )	( )	( )			
	目標	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	実績	( )	( )	( )			
	目標	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	実績	( )	( )	( )			
	目標	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	実績	( )	( )	( )			

括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値  
各指標項目の単位を記入すること。

### 指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

#### 【検討の経緯】

「江の川」を知る人は少なく、一人でも多くの人に「江の川」という川を知ってもらい来訪してもらえよう情報発信を続けたい。

#### 【設定にあたっての考え方】

Web サイトのアクセス状況

・ホームページ及びプロモーション動画へのアクセス数。目標値をR4年度に設定したが、大きく乖離。新たな情報発信方法を考案し、まず、2,000 を目指し、到達地点で目標値を見直す。

## 7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

少なくとも今後3年間について、計画年度毎に(1)収入、(2)支出を記入すること。  
現に活動している法人にあっては、過去3年間の実績も記入すること。

### (1) 収入

年(年度)	総収入(円)	内訳(具体的に記入すること)
-------	--------	----------------

2020 ( R 2 ) 年度	3,784,704 ( 円 )	【会費】 【公益事業・雑収入】 【社員拠出金】	1,380,000 ( 円 ) 304,704 ( 円 ) 2,100,000 ( 円 )
2021 ( R 3 ) 年度	16,565,018 ( 円 )	【会費】 【公益事業・雑収入】 【収益事業】 【寄付及び協賛金】	630,000 ( 円 ) 995,578 ( 円 ) 2,789,440 ( 円 ) 12,150,000 ( 円 )
2022 ( R 4 ) 年度	16,584,626 ( 円 )	【会費】 【公益事業・雑収入】 【収益事業】 【寄付及び協賛金】 【国からの補助金】 【県からの補助金】	530,000 ( 円 ) 701,026 ( 円 ) 116,600 ( 円 ) 230,000 ( 円 ) 9,206,000 ( 円 ) 5,801,000 ( 円 )
2023 ( R 5 ) 年度	21,888,000 ( 円 )	【会費】 【公益事業・雑収入】 【収益事業】 【寄付及び協賛金】 【国からの補助金】 【県からの補助金】	560,000 ( 円 ) 2,533,000 ( 円 ) 220,000 ( 円 ) 3,100,000 ( 円 ) 12,000,000 ( 円 ) 3,475,000 ( 円 )
2024 ( R 6 ) 年度	15,000,000 ( 円 )	【会費】 【公益事業・雑収入】 【収益事業】 【寄付及び協賛金】 【国からの補助金】 【県からの補助金】	1,000,000 ( 円 ) 4,500,000 ( 円 ) 2,600,000 ( 円 ) 1,200,000 ( 円 ) 4,500,000 ( 円 ) 1,200,000 ( 円 )
2025 ( R 7 ) 年度	15,000,000 ( 円 )	【会費】 【公益事業・雑収入】 【収益事業】 【寄付及び協賛金】 【国からの補助金】 【県からの補助金】	1,000,000 ( 円 ) 4,500,000 ( 円 ) 4,000,000 ( 円 ) 1,000,000 ( 円 ) 4,500,000 ( 円 ) ( 円 )

## ( 2 ) 支出

年 ( 年度 )	総支出	内訳 ( 具体的に記入すること )
2020 ( R 2 ) 年度	2,211,946 ( 円 )	【一般管理費】 【コンテンツ開発】 【マーケティング】 【観光イベント開催費】
2021 ( R 3 ) 年度	17,496,638 ( 円 )	【一般管理費】 【情報発信・プロモーション】

		<b>【観光イベント開催費】</b> 1,325,734 (円) <b>【文化芸術祭開催費】</b> 7,303,848 (円) <b>【物販商品関連費】</b> 4,663,000 (円) <b>【コンテンツ開発】</b> 1,483,000 (円) <b>【マーケティング】</b> 1,200,730 (円)
2022 ( R 4 ) 年度	20,446,017 (円)	<b>【一般管理費】</b> 342,652 (円) <b>【情報発信・プロモーション】</b> 528,378 (円) <b>【観光イベント開催費】</b> 1,040,794 (円) <b>【物販商品関連費】</b> 150,058 (円) <b>【コンテンツ開発】</b> 13,464,135 (円) <b>【マーケティング】</b> 4,920,000 (円)
2023 ( R 5 ) 年度	21,680,000 (円)	<b>【一般管理費】</b> 485,000 (円) <b>【情報発信・プロモーション】</b> 457,000 (円) <b>【観光イベント開催費】</b> 2,480,000 (円) <b>【物販商品関連費】</b> 133,000 (円) <b>【コンテンツ開発】</b> 15,125,000 (円) <b>【マーケティング】</b> 3,000,000 (円)
2024 ( R 6 ) 年度	14,500,000 (円)	<b>【一般管理費】</b> 1,000,000 (円) <b>【情報発信・プロモーション】</b> 1,500,000 (円) <b>【観光イベント開催費】</b> 1,200,000 (円) <b>【物販商品関連費】</b> 1,300,000 (円) <b>【コンテンツ開発】</b> 4,000,000 (円) <b>【ブランド戦略】</b> 3,500,000 (円) <b>【市場調査】</b> 2,000,000 (円)
2025 ( R 7 ) 年度	14,500,000 (円)	<b>【一般管理費】</b> 1,000,000 (円) <b>【情報発信・プロモーション】</b> 1,500,000 (円) <b>【観光イベント開催費】</b> 1,200,000 (円) <b>【物販商品関連費】</b> 1,300,000 (円) <b>【コンテンツ開発】</b> 4,000,000 (円) <b>【ブランド戦略】</b> 3,500,000 (円) <b>【市場調査】</b> 2,000,000 (円)

### ( 3 ) 自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針

法人設立（令和2年度）後、4期目になるが、未だに構成員からの会費、補助金及び、国、関連団体から事業等を受託することにより事業を実施。今期も運営資金は昨年同様となるが、ブランド商品の開発販売、ふるさと納税企業版支援等、自己財源の確保に努めていく。

## 8 . 観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見

島根県、江津市、大田市、川本町、邑南町、美郷町、三次市、安芸高田市は、一般社団法人江の川・さくらライン観光推進機構を当該地域における地域連携DMOとして登録したいので、一般社団法人江の川・さくらライン観光推進機構とともに申請します。

## 9 . マネジメント・マーケティング対象区域が他の地域連携DMO（県単位以外）や地域DMOと重複する場合の役割分担について（重複しない場合は記載不要）

**【他の地域連携DMOや地域DMOとの間で、重複区域に関する連携や役割分担等について協議を行った（行っている）か】**

エリアが重複する一般社団法人大田市観光協会及び一般社団法人三次観光推進機構とは、イベント並びに商品開発について、頻繁に情報交換を行っている。また、一般社団法人山陰インバウンド機構とは、DMO連絡会議で定期的に情報交換を行っている。

**【区域が重複する背景】**

当法人は、旧JR三江線（江津～三次間）廃線後の地域一帯を観光資源化することで観光振興を図り、ひいては地域一帯を活性化することを目的としており、当法人としても上記地域DMOとの連携は不可欠であると考えます。

**【重複区域における、それぞれのDMOの役割分担について】**

一社）三次観光推進機構（地域DMO）・・・三次市内中心に観光振興事業を展開

一社）大田市観光協会（地域DMO）・・・大田市内中心に観光振興事業を展開

当法人（地域連携DMO）・・・三次市、大田市を含めた江の川流域7市町全体に周遊できる観光振興事業を展開

**【前述の役割分担等によって、効率的、効果的な活動の遂行が期待できるか】**

島根県、広島県、ともに県内だけで情報だけでなく、双方の情報交換ができるようになれば、島根県からの広島県側へ、また、広島県から島根県側へと双方から観光客の流れを作るプロモーションができるようになる。

## 10 . 記入担当者連絡先

担当者氏名	中島 康博
担当部署名（役職）	事務局
郵便番号	699-4226
所在地	島根県江津市桜江町川戸472番地1(今井産業㈱内)



電話番号（直通）	0 8 5 5 - 9 2 - 1 3 2 1
F A X 番号	0 8 5 5 - 9 2 - 0 1 2 6
E - m a i l	yasuhiro-nakajima@imai-corp.co.jp

### 1 1 . 関係する都道府県・市町村担当者連絡先

都道府県・市町村名	島根県
担当者氏名	斎藤 卓男
担当部署名（役職）	商工労働部観光振興課 課長
郵便番号	6 9 0 - 8 5 0 1
所在地	島根県松江市殿町 1 番地
電話番号（直通）	0 8 5 2 - 2 2 - 6 9 1 4
F A X 番号	0 8 5 2 - 2 2 - 5 5 8 0
E - m a i l	saito-takuo@pref.shimane.lg.jp

都道府県・市町村名	江津市
担当者氏名	森岡 和生
担当部署名（役職）	商工観光課 課長
郵便番号	6 9 5 - 8 5 0 1
所在地	江津市江津町 1 0 1 6 番地 4
電話番号（直通）	0 8 5 5 - 5 2 - 7 4 9 4
F A X 番号	0 8 5 5 - 5 2 - 1 3 6 5
E - m a i l	shokokanko@city.gotsu.lg.jp

都道府県・市町村名	大田市
担当者氏名	三島 貴子
担当部署名（役職）	産業振興部観光振興課観光振興係 係長
郵便番号	6 9 4 - 0 0 6 4
所在地	大田市大田町大田口 1 1 1 1 番地
電話番号（直通）	0 8 5 4 - 8 3 - 8 1 9 2
F A X 番号	0 8 5 4 - 8 2 - 9 1 5 0
E - m a i l	mishima-takako670@city.oda.lg.jp

都道府県・市町村名	川本町
担当者氏名	名原 昌邦
担当部署名（役職）	産業振興課 課長
郵便番号	6 9 6 - 8 5 0 1

所在地	島根県邑智郡川本町大字川本 2 7 1 - 3
電話番号 (直通)	0 8 5 5 - 7 2 - 0 6 3 6
F A X 番号	0 8 5 5 - 7 2 - 1 1 3 6
E - m a i l	m-nabara@town.shimane-kawamoto.lg.jp

都道府県・市町村名	邑南町
担当者氏名	白須 寿
担当部署名 (役職)	産業支援課 課長
郵便番号	6 9 6 - 0 1 9 2
所在地	島根県邑智郡邑南町矢上 6 0 0 0
電話番号 (直通)	0 8 5 5 - 9 5 - 2 5 6 5
F A X 番号	0 8 5 5 - 9 5 - 0 2 2 3
E - m a i l	shirasu-hisashi@town.ohnan.lg.jp

都道府県・市町村名	美郷町
担当者氏名	行田 将士
担当部署名 (役職)	産業振興課 課長
郵便番号	6 9 9 - 4 6 9 2
所在地	島根県邑智郡美郷町粕淵 1 6 8 番地
電話番号 (直通)	0 8 5 5 - 7 5 - 1 2 1 4
F A X 番号	0 8 5 5 - 7 5 - 1 2 1 8
E - m a i l	yukita-masashi@town.shimane-misato.lg.jp

都道府県・市町村名	三次市
担当者氏名	小山 知秀
担当部署名 (役職)	産業振興部商工観光課 係長
郵便番号	7 2 8 - 8 5 0 1
所在地	広島県三次市十日市中二丁目 8 番 1 号
電話番号 (直通)	0 8 2 4 - 6 4 - 0 0 6 6
F A X 番号	0 8 2 4 - 6 4 - 0 1 7 2
E - m a i l	t.koyama5111@city.miyoshi.hiroshima.jp

都道府県・市町村名	安芸高田市
担当者氏名	藤堂 洋介
担当部署名 (役職)	産業部商工観光課観光係 係長
郵便番号	7 3 1 - 0 5 9 2
所在地	安芸高田市吉田町吉田 7 9 1 番地

電話番号（直通）	0 8 2 6 - 4 7 - 4 0 2 4
F A X 番号	0 8 2 6 - 4 7 - 1 0 0 3
E - m a i l	shokan@city.akitakata.jp

記入日: 令和5年7月1日

基礎情報

【マネジメント・マーケティング対象とする区域】

島根県:江津市,大田市,川本町,邑南町,美郷町  
 広島県:三次市,安芸高田市

【設立時期】 令和2年7月17日

【設立経緯】

区域に観光協会があるが、役割分担等をした上でDMO新設

【代表者】 今井 聖造

【マーケティング責任者(CMO)】 齋藤 倫美

【財務責任者(CFO)】 中島 康博

【職員数】 14人(常勤2人(正職員1人・出向等1人)、非常勤12人)

【主な収入】

収益事業(イベント、物販) 1百万円、委託事業 6百万円  
 会費、寄付金 1百万円、補助金 9百万円(令和4年度決算)

【総支出】

事業費 19百万円、一般管理費 1百万円(令和4年度決算)

【連携する主な事業者】

石見ワイナリー、浅利観光、小川商店、オーサン、Plus value等

KPI(実績・目標)

( )内は外国人に関するもの。

項目		2020 (R2)年	2021 (R3)年	2022 (R4)年	2023 (R5)年	2024 (R6)年	2025 (R7)年
旅行消費額 (百万円)	目標	( )	( )	( )	23,000	24,000	25,000
	実績	15,730 ( )	17,107 ( )	21,294 ( )			
延べ宿泊者数 (千人)	目標	( )	( )	( )	370	395	420
	実績	292 (1)	315 ( )	345 (1)			
来訪者満足度 (%)	目標	( )	80	80	80	80	80
	実績	67.3 ( )	54.8 ( )	57.4 ( )			
リピーター率 (%)	目標	( )	( )	50	50	50	50
	実績	( )	49.8 ( )	42.8 ( )			

戦略

【主なターゲット】

アクティブシニア層:60~75歳  
 ソロツアーリスト:アドベンチャーツアーリスト  
 :30代~50代  
 知的好奇心を持った外国人富裕層

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】

江の川流域を周遊できる”経路”として整備し繋ぎ合わせることで、市町村の領域を超えた周遊体験ゾーンとして観光地域を形成する。

【観光地域づくりのコンセプト】

場所から経路へ『時間と空間を超えた体験ゾーン』の醸成

具体的な取組

【観光資源の磨き上げ】

- ・看板商品創出事業
- ・江の川エンジョイソロマラソン大会
- ・江の川桜サイクリング大会

【受入環境整備】

- ・WEBサイトへの掲載素材となる地域の観光資源の概要を調査

【情報発信・プロモーション】

- ・江の川桜サイクリング BS1で放送
- ・ファンクラブ創設
- ・台湾向けモニターツアー及び商品紹介
- ・イベント情報発信

